

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分		専門分野	授業の方法	講義演習	
科 目 名		成人援助論Ⅱ(慢性期看護1)		必修/選択の別		必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)	
対 象 学 年		2年		学期及び曜時間		後期	教室名	2年生教室	
担 当 教 員		三浦 純子 藪田妃沙子	実務経験とその関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。					
《授業科目における学習内容》									
慢性疾患の健康問題によりストレス・危機状況にある成人患者・家族に対して、人間関係を基盤として、問題解決の系統的アプローチ、看護理論・技術を適用し、成長・発達・適応の可能性を最大限に引き出すように働きかける看護能力を養う。慢性疾患患者・家族に対するセルフケアの促進、慢性病との共存を支える援助について理解する。									
《成績評価の方法と基準》									
定期試験 100%									
《使用教材(教科書)及び参考図書》									
系統看護学講座 成人看護学(医学書院) 呼吸器2 血液・造血器4 内分泌・代謝6 脳神経7 腎・泌尿器8 運動器10 慢性期看護(南江堂) 成人看護技術(南江堂)									
《授業外における学習方法》									
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行うこと。									
《履修に当たっての留意点》									
病態と看護を関連しながら、根拠とは何か？成人期の発達段階や家族の思いに対する思いなどを考えて段階を積み上げていってください									
授業の方法		内 容				使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容		
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性期について理解できる。			教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)		
		各コマにおける授業予定	ガイダンス 慢性疾患を有する人と家族への援助・支援の基本 エンパワメント、セルフマネジメント						
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器系の障害を有する人とその家族への援助を理解する			教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)		
		各コマにおける授業予定	変形性膝関節症、股関節症患者の看護を学ぶ①						
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器系の障害を有する人とその家族への援助を理解する			教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)		
		各コマにおける授業予定	椎間板ヘルニア、脊椎損傷患者の看護を学ぶ②						
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫系の障害を有する人とその家族への援助を理解する			教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)		
		各コマにおける授業予定	関節リウマチ、全身性エリトマトーデスの患者の看護など						
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾患を有する人とその家族への看護を理解する			教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)		
		各コマにおける授業予定	気管支喘息・慢性呼吸不全患者の看護						

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾患を有する人とその家族への看護を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	肺がんの患者の看護		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾患を有する人とその家族への看護を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	ステロイド療法を受ける患者の看護		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳・神経系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	脳梗塞の看護など①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳・神経系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	筋萎縮性側索硬化症、重症筋無力症の看護など②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	消化器系障害の患者の看護 慢性肝炎、肝硬変・肝臓がんなど①		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	消化器系障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	消化器系障害の患者の看護 膵臓、胆のうなど②		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液・免疫系の障害を有する人とその家族への援助を理解する。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	再生不良性貧血、白血病の看護について学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝・内分泌系の障害を有する人とその家族への援助について理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	代謝・内分泌系障害の患者の看護 糖尿病など		
第14回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	腎臓がん、前立腺がんの患者の看護①		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	腎・泌尿器系障害の患者の看護 慢性腎不全などの看護②		